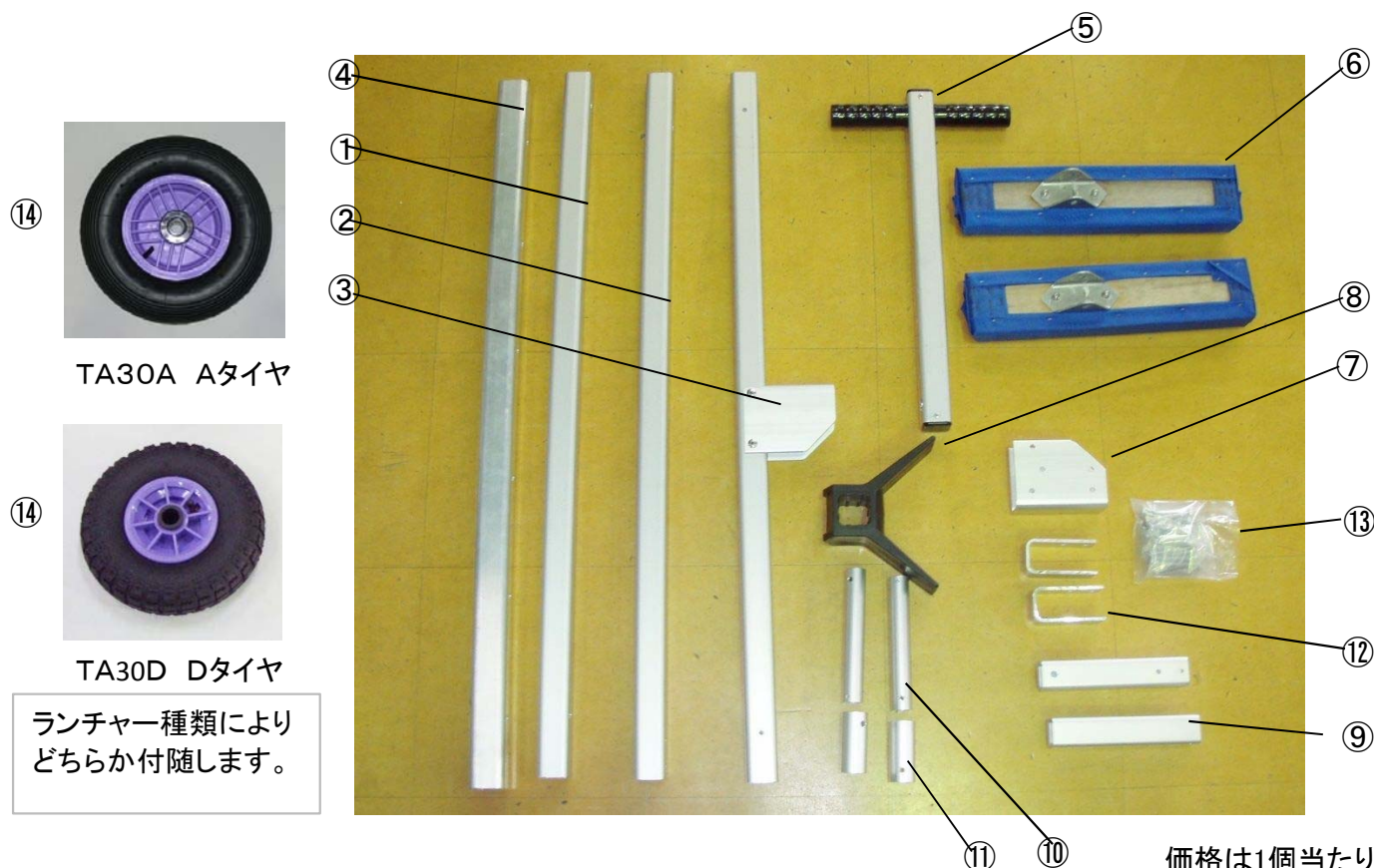


F525 ボートランチャー フリーアジャストフレーム 部品図



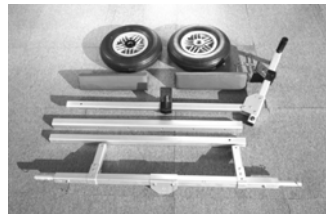
F525 F525ボートランチャー フリーアジャストフレーム 部品表

価格は1個当たりの
消費税別価格です。

写真NO	品番	品名	規格	使用数量	税別単価
		大箱			
①	S-580	F525 前フレーム L=1000mm	38mm角	1	¥2,500 +税
②	S-581	F525 後フレーム L=1000mm	38mm角	1	¥2,500 +税
③	S-582	F525 車軸フレーム L=1000 ブラケット付	38mm角	1	¥5,000 +税
④	S-583	F525 ジョイント中央フレーム L=1000mm	44mm角	1	¥4,000 +税
⑤	S-570-3	取手立ち上がりパイプグリップ付 700mm	ハンドル付き	1	¥2,800 +税
⑥	Z805	後受け F525用		2	¥3,500 +税
		小箱			
⑦	IB040120AD	38角ブラケット120mmヒールブラケット (旧品番S-561)		1	¥2,500 +税
⑧	Z603	BY/ランチャー用前受けゴム新型38.1角	Yゴム	1	¥2,000 +税
⑨	S-541	受け高さ調整フレームF-520 190mm	38mm角	2	¥800 +税
⑩	Z506-4	車軸シャフトWL03、BY300、50、520		2	¥1,750 +税
⑪	JS208	車軸シャフトカラーJ-130S、BY300、WL		2	¥500 +税
⑫	IB040038AA	38角ブラケット38mm (旧品番S-535-1)		2	¥1,000 +税
⑬		ビニールパック			
	P04-6-55	SUS六角ボルト6-55		8	¥70 +税
	P04-6-45	SUS六角ボルト6-45	車軸固定用	2	¥60 +税
	P07-06	SUSナットM6		10	¥15 +税
	P05-06	SUSスプリングワッシャー-M6		10	¥7 +税
	6779	リングピン M30 スプリング		3	¥30 +税
	P13-9	SUS松葉ピンSSP-9		2	¥30 +税
	P17-16	ボルトM8-55 テンゾウナシ(ピン)BY、ポール、F800		5	¥210 +税
	Z521	ドリリング		2	¥240 +税
		タイヤ	どれか入ります		
⑭	TA30A	Aタイヤ ベアリング 4.80/4.00-8ホース幅82mm	F525A用	2	¥8,200 +税
⑭	TA30D	Dタイヤ ベアリング 410/350-5ホース幅82mm	F525D用	2	¥4,200 +税

F525組立図

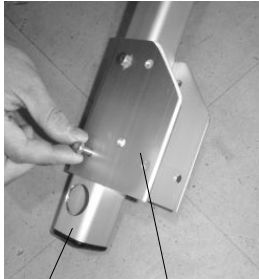
(有)ファクトリーゼロ



全体の完成写真(左)を見て組み立てて下さい。

ボルト、ビス、ナット、の締結には潤滑剤を塗布するとネジのロックを防止出来ます。

A



5 7

B



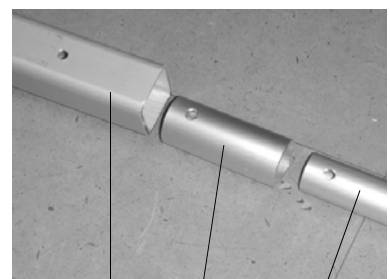
8 1

C



7 1

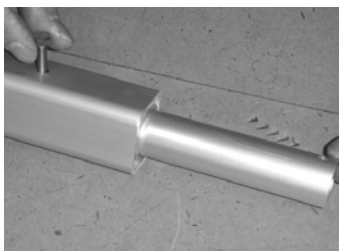
D



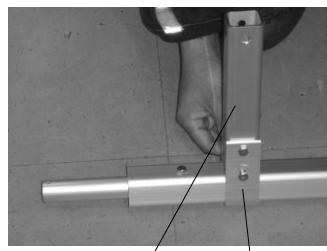
3 11 10

- A ⑤取っ手立ちあがりパイプに⑦アルミヒールブラケットを⑬ビニールパックのボルト6-55(長い方)+スプリングワッシャー、で組み込みます。
 B ⑧Z603受けゴムを①前フレームに差し込みます(水を付けるとスムーズに入ります)
 C 組み込み済みの⑦アルミヒールブラケットと①前フレームをボルト6-55(長い方)+スプリングワッシャー、ナット、で組み込みます。
 D ⑪車軸シャフトカラー、⑩車軸、を③車軸フレーム、両端にボルト6-45(短い方)+スプリングワッシャー、ナット、で組み込みます。

E

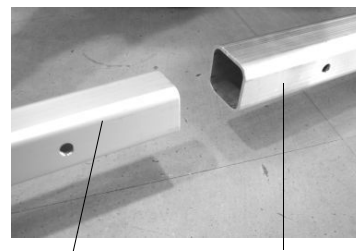


F



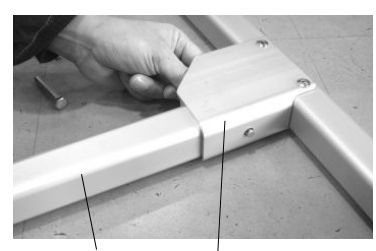
9 12

G



4 1

H



2 3

E 組み込み図

- F ⑨受け高調整フレームと⑫連結固定金具を⑬ビニールパックのボルト6-55(長い方)+スプリングワッシャー、ナット、で車軸用メインフレームに組み込みます。
 固定位置は任意に調整してください
 G ④ジョイント中央フレームと①前フレーム/②後ろフレームをパイプに差しジョイントします、⑬ビニールパックのボルトM8-55テンソウナシ(ピン)とリングピンで任意の長さで固定します。
 H ③車軸フレームのブラケット部分にGで組み込んだ②後ろフレームを差し込み⑬ビニールパックのボルトM8-55テンソウナシ(ピン)とリングピンで固定します。
 この部分は分解時に脱着します。

I



J



K



K タイヤ(A-D有り)を車軸シャフトにはめ込みます (空気バルブが外側)
 ⑬ビニールパック同封のディーリングで止めます。

Dリング

- I ⑥Z805後ろ受けを⑨受け高さ調整フレームに取り付けます(写真の様に長い部分が内側になります)
 J ⑬ビニールパックのボルトM8-55テンソウナシ(ピン)と松葉ピンで固定します(脱着出来ます)
 K ⑭タイヤ(Aタイヤ/Dタイヤ有り)を取り付けます
 各部のボルトを増し締めして完了です

■使用上の注意

- F525は小型ボート以外の艇は載せないで下さい破損の原因になります(積載重量 Aタイヤ 100Kg以内 Dタイヤ 60Kg以内)
- ボートランチャーを使用する前に必ずネジ、ボルト類の点検、締め直しをしてください、緩んだまま使用しますとフレーム 等破損の原因になります。
- 悪路等走行する場合は前方の安全や路面状況を、よく確認してご使用ください、無理をしますとフレーム等破損の原因になります、動力では牽引しないで下さい。
- ご使用後はよく真水で洗い、砂と取り除き乾燥させてください。
- ボート操船初心者の方は熟練者と一緒にご使用下さい

TA30A(Aタイヤ) TA30D(Dタイヤ) (アルミランチャーに使用)

タイヤ空気圧は約0.8KG~1.0KG程度、夏場は気温が上昇し内圧が高まります、又冬場は逆に低温にて空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください、車内等に入れる場合走行中や停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
 空気圧の少ないまま使用したり保管いたしますとチューブの損傷やタイヤの劣化が早まりますので随時点検して下さい、空気はガソリンスタンド等の空気入れで入れられます。
 タイヤ車軸部にオイル、グリス、は塗布しないで下さい、砂、埃、が付着します。

タイヤご使用上の注意

このたびは当社製品のお買い上げまことにありがとうございます。
当社エアータイヤにつきまして下記のことに注意してご使用下さい。

TA30F / TA30G / TA30J (F タイヤ、G タイヤ、J タイヤ) (ジェットランチャー、ジェットバンク、L700 等に使用)

- チューブレスタイヤです、チューブは入っていません。
- タイヤ空気圧は約 0.8KG～1.0KG 位にてお願い致します。特に夏場は直射日光にて内圧が高まります必ず 0.8KG 以下でご使用下さい。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください、車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5KG 以下にして下さい、又、停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 冬になり気温が下がりますとタイヤの内圧が下がりチューブレスタイヤの為空気が抜けてしまう場合が有りますので船を載せて保管される場合は時々チェックをして下さい。
- タイヤが潰れたまま長期放置しますとタイヤがヒビ割れし空気再注入不可能となってしまいます、長期保管の場合は台車の下にブロック等を入れておくとい良いでしょう。
- エアー漏れでも早期に対処していただければ十分再生いたしますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。

TA30A(A タイヤ) (アルミランチャー、トランサムドーリー等に使用)

- タイヤ空気圧は約 0.8KG～1.0KG 位にてお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります、又冬場は逆に低温にて空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください、車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5KG 以下にして下さい、又、停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化が早まりますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。
- 交換用タイヤ(外側) チューブ、別途販売しています、適宜交換下さい。

TA30D(D タイヤ) (マルチドーリー、Z071 前輪、等に使用)

- タイヤ空気圧は約 1.0KG～1.5KG 位にてお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります、又冬場は逆に低温にて空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください、車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5KG 以下にして下さい、又、停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化が早まりますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。

上記全てのタイヤについて

- 車軸部にベアリングが内蔵してあります、ベアリング部にはグリス等塗布しないようにして下さい、砂、埃、が付着し磨耗の原因となります、ベアリング分は良く水洗して下さい。
- ベアリング部も消耗、紛失した場合は交換用部品ございますので、補修をしてください。
- 空気を入れる場合がソリスタント等においてある自動車、バイク用、空気入れで入れられます一般用自転車用空気入れではバルブ形状が合いません、詳しくはHPご覧ください。

空気圧換算表

kg	Kpa(キロパスカル)	pa(パスカル)	PSI(ポンド)	Bar(バール)
1	100	100000	14.2	1